



2020年5月13日

各位

会社名 株式会社 銀座山形屋
 代表者名 代表取締役社長 小口 弘明
 (JASDAQ・コード番号8215)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役管理部長 渡邊 光潤
 電話 03-6866-0276

2020年3月期業績予想との差異並びに特別損失の計上及び

繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

当社は、2020年3月期第4四半期連結会計期間におきまして、特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩をいたしましたので下記のとおりお知らせいたします。それを踏まえ2020年2月10日に公表した2020年3月期(2019年4月1日~2020年3月31日)の連結業績予想と比較して、下記の通り差異が生じたので併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しについて

当社は、2020年3月期第4四半期連結会計期間において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、経営環境の変化等の影響を受け継続して営業損益の悪化となっている連結子会社の工場・店舗・営業所の固定資産(設備機械等)について、将来収益を保守的に見直した結果、特別損失として減損損失114百万円(通期193百万円)及び生産事業移管に伴う事業整理損7百万円を計上することといたします。

また、2021年3月期の連結業績予想を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、当期末において繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額76百万円を計上いたしました。

2. 連結業績予想と実績との差異

(1) 2020年3月期 (2019年4月1日~2020年3月31日) 通期連結業績予想数値の修正

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年2月10日)	5,200	△10	50	△50	△28円99銭
実績(B)	5,154	△28	38	△262	△152円34銭
増減額(B-A)	△46	△18	△12	△212	—
増減率(%)	△0.9	—	△24.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	5,587	115	175	85	49円37銭

(2) 差異の理由

売上高、営業利益、経常利益とも概ね予想通りに推移いたしましたが、上記特別損失を計上することにより、親会社株主に帰属する当期純利益が予想を下回りました。

業績予想に関する留意事項

上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上